

カタクリの花

下郷周辺の山々にある桑取火地区は、春に咲くカタクリの花で知られています。明るい紫色の花のカーペットは、約 2 ヘクタールにわたって広がっています。2 キロメートルの長い遊歩道がこの地域を曲がりくねっています。カタクリを見るのに最適な時期は通常 4 月下旬から 5 月上旬ですが、春と夏の道路沿いには他にもたくさんの花が見られます。カタクリはゆっくりと成長し、開花までに通常 7～8 年かかります。訪問者は花を摘まないように求められます。

コーンスターチに似た、料理を濃くするために使用される片栗粉と呼ばれる日本の一般的な食材は片栗の花に由来します。かつては片栗粉の球根から抽出されていましたが、明治時代（1868～1912）に馬鈴薯でんぷんに置き換わりました。現在、販売されている「片栗粉」は、ほとんどが馬鈴薯で作られています。